

あいさつ運動ニュース

NO.90 (8月号)

令和4年8月1日

明日香村教育委員会

明日香小学校の子どもたちとの出会いから・・・

今年4月に明日香小学校へ着任された細田智子教頭先生から、子どもたちのあいさつの様子について、お話を伺いました。

「4月6日の朝、校門前で初めて子どもたちと顔を合わせました。着任挨拶の前でしたが、『おはようございます。』と元気なあいさつをしてくれました。廊下で会っても、気持ちの良いあいさつをしてくれます。校舎の外で後ろからでもあいさつをしてくれ、礼儀正しく優しい子どもたちだなと感じました。

特に、毎日嬉しく思うことは、“目を見てお辞儀をしてあいさつをしてくれる”ことです。私も、できるだけしっかりと目を合わせて、お辞儀をしながらあいさつするように心がけています。子どもたちの明るく元気な声やまなざしから素直さや優しさが伝わり、温かい気持ちになります。元気なあいさつをし合えることに、とても幸せを感じます。」



明日香村で「あいさつ運動」がスタートし、今年で11年目になります。しっかりと子どもたちの心が育っているようです。さらに、教頭先生から、次のような出来事も伺いました。

■ バスの席を譲った子どもたち ■

4月下旬、夕方5時頃、東京方面から観光に来られた女性から、「一言、お礼が言いたくて。」と、小学校に電話が入りました。

「明日香へ旅行に来て、何泊かしました。観光最終日だった今日、石舞台に行くバスの中で体調が悪くなりました。すると、明日香小学校の子どもたちが、席を譲ってくれました。その時、私にだけではなく、子どもたち全員が席を立て、観光客のみなさんに席を譲ってくれたんです。私はとてもしんどかったのですが、子どもたちの優しさに救われました。とても嬉しくなり、無事に今帰ることが出来ます。本当に素晴らしい教育をされていて、感動しました。とても良い思い出になりました。ありがとうございました。」

6月13日(月)に、第1回学校・地域コミュニティ協議会が開かれました。あいさつ運動や学校支援活動についての現状報告が行われ、続いて学校支援に向けたボランティア活動の推進について、話し合いが行われました。

現在、幼稚園の「読み聞かせ」が再開されたり、新たに中学校の「図書室支援」がスタートしたりするなど、学校支援活動が活発になってきています。参加をご希望の方は、教育課(☎54-3636)までご連絡ください。

